

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	13_東京都
市区町村名	13204三鷹市
自治体区分	

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施 自治体名	課題の類型1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために 令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度にお ける取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標 （アウトカム）	目標の達成度を 測る指標	現 状 の 数	単 位	本 年 度 の 目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 （事業における成果、課題、改善点等）	目標等の公表先
13204三鷹市	③学校と家庭 の課題	01_家庭等にお ける学習 習慣の定着	学校の授業以外で学習を行うこと に対する指導等が学校・家庭の共 通の課題となっている。 また、学習が遅れがちな児童・生 徒へのフォローアップが課題と なっている。	前年度に引き続き、各校の状況に応じ た放課後の学習の場「地域未来塾」を 開催していく。なお、令和7年度は、「放 課後の学習の場」としての位置づけを より明確にして、学校が地域学校協働 活動推進員や学習支援員との連携を 強化しながら実施回数を拡充し、学習 のフォローアップを図る。	二十歳のつどいに来た卒業生や近隣の 大学生に向け、未来塾の学習支援員の 募集を呼びかけ、学習支援員の獲得を 目指す。	学習習慣の定着と基礎学力 の向上	地域未来塾実施 日数	1052日 （R6年度 実績）	そ 他	R6年度に比 べ増加	1120日	03_本年度の 目標値を達成 し、課題の改 善が見られた 市教委から学校向けに地域未来塾に関する説明会を 開催し、「学校における放課後の学習の場」としての位 置づけをより明確に示した。 また、学校が地域学校協働活動推進員や学習支援員 と進捗状況の共有や振り返り等を開催し、連携を強化 することに努めたことで、開催日数の増加や充実した 学びに繋がったと考えられる。	https://www.city.mitaka.lg.jp/c_service/121/121201.html

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	13_東京都
市区町村名	13204三鷹市
自治体区分	

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）		目標等の公表先
13204三鷹市	②学校と地域の課題	03 学校支援ボランティアの確保・育成	共働き家庭の増加等に伴い、放課後子供教室の運営に携わる地域人財が不足していることにより、地域人財のみで放課後子供教室を運営することが難しい地域が増加してきている。	これまで実施した事業実施運営モデルの効果検証を行った上で策定した放課後子供教室の標準的な管理運営体制を推進する。	地域人財の新規確保及び地域への負担軽減を目的とした、民間事業者の運営支援のための調整。	放課後子供教室の標準的な管理運営体制の推進により毎日実施校数が増え、子ども達の学校内における放課後の居場所の確保に繋がる。加えて、学校によって差が生じていた放課後子供教室実施内容について全校で一定の水準が確保される。	標準的な管理運営体制による放課後子供教室実施校	9	校	11	12	03 本年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた	毎日実施に向け各学校へこれまでの取り組みや困りごと、今後の意向をヒアリングし、標準的な管理運営体制を基盤としながら各クラブの実情に合わせた体制を構築している。 既に毎日実施している学校においても、定期的に運営連絡会等にてヒアリングし、短期的・中長期的課題の把握と解決に努めている。	https://www.city.mitaka.lg.jp/c_service/121/121201.html